

クリスマス メッセージカード づくり

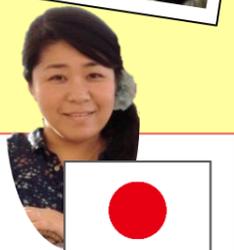
12月2日開催
in 美野里公民館



講師の声

矢口さん
【日本】

国も年齢もさまざまな皆さんにご参加いただき、それぞれ大切な方へのすてきなカードが仕上がりました。後日「家でも作りました」というお話をうかがい、とてもうれしかったです！



みんなで

ZUMBA

in タスパ

11月25日に多文化共生グループおみたまじんの主催でZUMBAのイベントが開かれました。当日は中国人、フィリピン人、インドネシア人、日本人のおよそ20名が参加しました。ZUMBAは初めてという参加者も多数いましたが、軽快な音楽とインストラクターの長谷川さんの踊りに合わせてみんなで楽しく体を動かし、約1時間笑顔で踊り切りました。



フィリピン料理教室を 実施しました！



2024年1月13日(土)四季健康館で「フィリピン料理教室」が開かれました。小美玉市のALTとして活躍中のジェサさんが講師を務めました。フィリピンの国民食とも言えるシニガンスープは、豚肉またはエビや野菜を煮込んだスープです。初めて食べる人がほとんどで、その独特な味わいに驚き、おかわり続出でした。酸味、塩味のあるシニガンスープの後に食べたフルーツサラダは、爽やかな甘味で食後のデザートに最適でした。今回は久しぶりに会食ができ、参加者同士で「美味しいね」と声をかけたりして、笑顔あふれる楽しい時間となりました。

講師のジェサさん



小美玉市

国際交流通信

Omitama International Report

Vol.23
2024.2.22



『大きな大きな輪になろう』

実行委員長あいさつ



加藤さん
【日本】
(左から2番目が加藤さん)

国際交流ひろばは、地元の外国人の方と、日本人との交流イベントです。今回は4年ぶりに開催でき10カ国約300名の方に参加していただき心から感謝申し上げます。

アンケートの「面白かった企画は？」という質問では、ステージでの発表に票が1番集まりました。様々な国や文化を紹介するためのプログラムには毎回かなりの時間をかけて準備をしております。

次回も、ステージはもちろんですが、より有意義で深い交流を実現するための、専門的なワークショップや文化体験イベントを充実させたいと考えています。

皆様のご協力とご支援をいただきながら、さらに多くの方が参加できるよう、そして、参加者同士がより密接につながる場を提供できるよう努めていきたいと思っております。

国際交流ひろば2023

4年ぶりに開催されたひろばではたくさんの笑顔と交流が見られました。



乾杯の音頭をとります、
ミンと申します。
皆さんご唱和ください。
カンパーイ!



司会: フェンさん(左)、タオさん(右)



国際交流ひろばは、外国人と日本人の
関係がより良くなるために大事だと思
います。いろんな国の文化や踊りなど
を体験できて、良い経験になりました。
～シャシさん・スリランカ～



日本語教室『手と手の会』の学習者さんや支援者が、
『さくらさくら』や『ソーラン節』をうたい踊りました。



夏に一生けんめい練習した獅子舞を
見せることができうれしかったです。
これからも堅倉獅子保存会(かたくら
しほぞんかい)のみなさんとがん
ばっていきたいです。
～ボウさん・インドネシア～



日本は元気で、お疲れ様のあいさつが
心地よくて、思いやりにあふれたよい国
です。ぼくは、今回そのことをスピーチ
することができて、うれしかったです。
～エカさん・インドネシア～



ボランティア活動を通して知り合い、
助けられ、いろんな国を知ることが
でき感謝です。外国人も小美玉市の
『大きな大きな輪になろう』を元
気に踊ってくれました。楽しい1日
を過ごしてくれたと思います。
～踊りの先生～



中国語でシナプソロジー(脳トレ)
に挑戦しました。会場とステージ
が一体となって大笑いしながら楽
しく盛り上がりました。



初めての着物体験をしたのは、ベト
ナム人の若い女性の皆さん。古典柄
のゆかた姿が可愛らしく、笑顔と涼
やかな印象がすてきでした。



10月2日から、ひろば開催の15日ま
で、各団体の活動を示すパネルをみ
の〜れ陽だまり横丁に展示しました。
多くの人々に興味をもって、ひろばに
参加してもらえたと思います。



初めてだったけど、いろんな人とお話
できてよかったです。綿あめ作りもむ
ずかしかったけど楽しかったです。
また来年もやりたいです。
～れいちゃん・6さい～



コラム おしえて! パンジャブ語!

ダンノバード

ਪੰਨਦਾਦਰ ありがとう



シンさん
【インド・パンジャブ】

数々のテレビ番組にも出演したインド出身のシンさんにインタビュー
しました。

私はインドで建築について学びました。インドからバグダッドに働きに
行ったこともあります。

日本に興味を持ったきっかけは、バグダッドで見た大手建設会社の技術
の高さでした。その頃のインドは内戦で大変な状況でした。多くの仲間が
インドで亡くなる中、1988年、25歳の時に日本にきました。日本語は全然
分かりませんでしたが、それも面白かったです。自動販売機がたくさんある
日本は平和だと強く感じました。

小さな英和辞書を買って、まず話すことだけを先に覚えて、「ここがヘンだ
よ日本人」などのテレビ番組にも多く出演しました。茨城に来て、小川に
ある会社で働きましたが、35歳のころ、白血病になりました。治療には大き
なお金がかかってとても苦労しました。姉の骨髄提供で今はよくなりました。
たくさんの日本人にもサポートしてもらいました。

茨城は私のインドの故郷と気候、人柄が似ています。小美玉市は空気が
きれいで住みやすい街だと思います。